



整備された子育てひろばToiTоТoi

ここがいい、加減。  
松山人が語る幸せの種



パーソナリティ  
やのひろみさん  
子育てサポートにより  
女性が活躍できるまちへ

私は仕事をしながら2人の子どもを育てており、保育園や放課後児童クラブに助けられている市民の一人です。安心して仕事ができるのはもちろんですが、離れている分、一緒にいるときに子どもを抱きしめる力が強くなるように思います。また子ども自身にも社会性が身について、私たち家族では教えないことを先生やお友だちから学ぶことができ、本当にありがとうございます。まさに「社会が子どもを育てる」という状況につながっているな、と感じています。子育ての比重はどうしても女性に偏りがちですが、こうしたサポートにより、女性が活躍できるまちになれるんだと思っています。

**◎ 子育て支援の充実**  
地域全体で安心して子育てできるまちを目指して  
私立幼稚園・保育所や地域保育所などが、幼稚園と保育所の機能を併せ持つ『認定こども園』へ移行するための支援や、3歳未満児を保育する小規模保育事業などを新たに認可するなど、民間施設の保育環境の充実に取り組んでいます。

また、児童・生徒数の多い味生・余土地区に既存の施設を活用した新たな「子ども子育て施設」、総合コミュニティセンターこども館をリニューアルして開設しています。

**◎ 高齢者・障がい者福祉の充実**  
だれもが住み慣れた地域で  
いきいきと暮らす  
高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターを中心とした相談支援体制の強化に取り組んでいます。また、高齢者が自立的に介護予防に取り組む「ふれあい・いきいきサロン」を市内各地で推進するほか、認知症高齢者の見守り体制の充実などに取り組んでいます。

また高齢者・障がい者、児童などが交流できる施設として「松山市北部福祉交流

た「子育てひろばToiTоТoi」などの整備をはじめ、商店街での空き店舗を活用した保育や、児童クラブの増設、さらに子育て相談支援や保育サービスの質の向上など、市独自で子育て支援のさらなる充実に取り組んでいます。

**◎ 救急医療体制の堅持**  
安全・安心の医療体制で  
市民の生命や健康を守る  
急救医療機関が医師や看護師などの医療従事者を確保するための支援に取り組

み、365日24時間の救急医療体制を堅持しています。また毎日夜間に小児急病センターを運営し、安心して子育てができる環境の充実に取り組んでいます。



# 1 健康・福祉

健やかで優しさのあるまち



「ふれあい・いきいきサロン」で世代間交流



松山市急患医療センター

み、365日24時間の救急医療体制を堅持しています。また毎日夜間に小児急病センターを運営し、安心して子育てができる環境の充実に取り組んでいます。